



本年末に策定予定の「第4次男女共同参画基本計画」を念頭に置き、8月6日、学術会議・男女共同参画分科会は「提言科学者コミュニティにおける女性の参画を拡大する方策」を公表した。この提言をベースに、我が国の学術・科学技術における男女共同参画の戦略性を鮮明にしなが、ら、「第4次基本計画」の今後を展望する。

日本の戦略としての 学術・科学技術における 男女共同参画

—「第4次男女共同参画基本計画」との関わりで—

日本学術会議 学術フォーラム

2015年12月20日(日)13:00~17:00

於:日本学術会議講堂(入場無料・当日先着順300名)

13:00~13:30 挨拶

開会挨拶・問題提起 井野瀬久美恵(第一部会員、第23期男女共同参画分科会委員長、副会長、甲南大学文学部教授)
挨拶 内閣府男女共同参画局長(予定・調整中)
挨拶 原山優子(総合科学技術・イノベーション会議常動議員)

13:30~14:45 報告

報告1 伊藤公雄(第一部会員、京都大学大学院文学研究科教授)
男女共同参画の視点からみた日本の教育・学術—ジェンダー統計とその公開の拡充に向けて
報告2 戸部 博(連携会員、京都大学名誉教授)
ポジティブ・アクションの実効性—その限界を超えるために
報告3 神尾陽子(第二部会員、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部長)
実効性のある男女共同参画社会の今後に向けて—国民的合意形成プロセス、そして評価のあり方について

15:00~16:55 パネルディスカッション

コーディネーター 江原由美子(連携会員、第22期男女共同参画分科会委員長、首都大学東京大学院人文科学研究科教授)
パネリスト 内閣府男女共同参画局長(予定・調整中)
原山優子(総合科学技術・イノベーション会議常動議員)
報告者3名:伊藤公雄・戸部 博・神尾陽子
コメンテーター 小川 温子(男女共同参画学協会連絡会第14期委員長、お茶の水女子大学副学長)
渡辺美代子(第三部会員、科学技術振興機構執行役)
藤井 良一(第三部会員、名古屋大学宇宙地球環境研究所教授)
松尾由賀利(第三部会員、法政大学理工学部教授)
塩見美喜子(第二部会員、東京大学大学院理学系研究科教授)
三成 美保(第一部会員、奈良女子大学大学院生活環境科学系教授)

16:55 閉会挨拶

総司会 土井美和子(第三部会員、第23期男女共同参画分科会副委員長、情報通信研究機構監事)

清水 誠(第二部会員、東京農業大学応用生物科学部教授)



【主催】日本学術会議
【共催】男女共同参画学協会
連絡会
【後援】一般社団法人国立大学協会
一般社団法人公立大学協会
日本私立大学団体連合会
【問合せ先】日本学術会議事務局
企画課学術フォーラム担当
電話:03-3403-6295
【会場】日本学術会議講堂
東京都港区六本木7-22-34
(東京メトロ千代田線「乃木坂」駅
5番出口徒歩1分)